

武家政権はここから始まる

巨徳山北條寺

源頼朝が源氏再興を祈願し、北条時政が挙兵を決意したのは巨徳山・北條寺

[表紙](#) >

由来

武家政権の源流北條寺の由来



縁起

[表紙](#)

[由来](#)

[寺宝](#)

[供養](#)

[法話](#)

[縁者](#)

[訪問](#)

巨徳山北條寺

鎌倉幕府創建に功績のあった第二代執権[北条義時](#)が創建した寺院です。縁起は北條寺本尊にまつわり語られます。本尊は千二百年以前に日本に渡られ、江間村(現「伊豆の国市江間」)の観音院(寺号)に安座されていました。源頼朝が源氏再興を祈願して巡拝した三十三観音のひとつです。

頼朝の舅で義時の父、北条時政も深く尊崇し源氏再興の挙兵の折、武運長久を祈願して観音院にあった観音堂に100日間籠もったといいます。満願の明け方に夢の御告げを受け挙兵、源氏再興を成し遂げます。

義時の嫡男・安千代が大蛇に襲われ落命した折、墓所として寺号を万徳山北條寺と改め七堂伽藍を建立し、[運慶](#)に命じ仏殿の阿弥陀如来像をつくらせるなどをしています。爾来代々伽藍を建立し、寺領などが寄進されています。

境内の小四郎山に義時夫婦の墓所があり、今も生誕の地をみつめています。

宗旨臨済宗[建長寺](#)派

伊豆の国霊場十三番[札所](#)

駿豆横道霊場八番札所

[戻る](#)

[戻る](#)

関連情報はこちらから

[武家政権の源流](#)

[北条氏伊豆散策図](#)

[北条氏館跡](#)

[願成就院](#)

[政子産湯の井戸](#)

[蛸ヶ島](#)

[成願寺](#)

北条義時夫妻墓所に向かう道



Copyright (C) 2008-2018 北條寺 All Rights Reserved.